

中間考査が終わりました！

5月14・15日に、中学校生活初めての中間考査がありました。考査2週間前には、4年生の先輩の話を聞き、どのように学習を進めていけばよいのかを考える機会がありました。先輩方の経験からたくさんのアドバイスをいただき、最初は何からやっていいのかわからなかった生徒たちも、自分で計画を立てて少しずつ学習に取り組んでいる姿が見られました。考査1週間前には、「すき間時間をどう使うか」という先輩のアドバイスをもとに、休憩時間に仲間と教え合いの学習をしたり、黙々と問題を解いたりしている姿もたくさん見られるようになりました。

初めての考査が終わり、ほっとしている一方で、「もっと学習しなければいけない」「計画的に課題を進めて学習時間をもっと確保したい」など次回への改善点も見つかったと思います。次の考査は、6月末に行われる期末考査です。今回の考査に向けた準備での良かったことと課題となることを踏まえて、早めに学習を進めていきましょう。

一樹祭に向けて全校合唱がんばっています！

放課後の時間を使い一樹祭で発表する合唱練習に毎日取り組んでいます。パートリーダを中心に互いにアドバイスをしあいながら、どうすればもっといいものになるかを考え練習しています。歌詞を覚えることから始まった合唱練習でしたが、どのパートも大きな声を出し、体全体で歌っています。縦割りのパート練習では、3年生のリーダーが中心となり、音程や声の大きさの確認を行いました。1年生も先輩に負けまいと一生懸命に取り組んでいます。

5月20日(火)には、第1回目の全体練習がありました。3学年が体育館に集まり、「万歳千唱」の振り付けを確認し、みんなで歌うことができました。初めての全体での練習でとまどいもありましたが、一人一人のベストを尽くし、一生懸命に歌う姿がたくさん見られました。一樹祭まであと2週間となります。初めての一樹祭がどのようなものなのかとワクワクしている生徒も多くいます。先輩方の背中を負いながら、次年度自分たちがどんな一樹祭を作り上げていくのか想像しながら、準備を進めていけたらと思います。“楽しむときは楽しむ。やるときはやる。”自分たちの彩彩(IRODORI)を学校生活にもたくさん添えていきましょう。

